

くめしょう

はっこう  
2025.11.19発行

だいひだい

# 久米小だより

がっき のこ  
**2学期も残すところ 約1ヶ月です。**

あさばん ひこまし ふゆ あしおと すこちか  
朝晩の冷え込みがぐっと増し、冬の足音が少しずつ近づいてきました。2学期も残すところ  
やく かげつ がっき がくしゅう せいかつ  
約1ヶ月となりました。これから2学期の学習や生活のまとめをしていきます。

また、季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもあります。お子さまの衣服調整や、手洗  
しううかん かてい ひつづき よりよく ねが  
いうがいの習慣づけなど、ご家庭でも引き続きご協力をお願いいたします。

## 10月・11月の子どもたちの学習の様子(一部を紹介します。)

【10月29日(水) 5・6年生 手話の練習～ヒューマンフェスタに向けて～】



11月8日(土)のヒューマンフェスタに向けて、  
地域在住の山口さんに来ていただき、「ちがうことこ  
そええんちゃう」の手話を教えていただきました。  
グループに分かれ、6年生が5  
年生に教えたり、いっしょに  
練習をしたりしました。最後は  
曲に合わせて手話をしました。



【10月30日(木) 4年生 白鳳高校生との交流授業】



白鳳高校ヒューマンサービス科のみなさんに来て  
いただき、「認知症教室」を行いました。手話をまじ  
えたあいさつを教えていただいたり、  
認知症についての絵本の読み聞かせを  
していただいたりしました。また、折り  
紙できつねやミャクミャクの作り方を教えていただき  
ました。



【10月30日(木) 6年生 松村元樹さん】

こうえきざいだんほうじんはんさべつ じんけんけんきゅうしょ まつむらもとき  
公益財団法人反差別・人権研究所みえの松村元樹さん  
に来ていただき、話ををしていただきました。「無関心でいることが、差別を支えたり残していたりすること」と教えていただき、子どもたちは自分自身を振り返る機会となり



ました。気づかぬうちに人を傷つけてしまったことや見て見ぬふりをしてしまっていたことなどに気づき、これからどうしていけばよいのかを考え、学級の中で伝え合いました。

### 【11月4日(火) 1・2年生 焼きいも】

10月8日(水)に収穫したさつまいもを、地域の方に焼いていただきました。

まず最初にさつまいもをていねいに洗い、新聞紙で包み、更にアルミホイルで包みます。それを火の中に入れて焼きました。焼けたさつまいもはとても甘く、おいしくいただきました。最後に、さつまいもの苗植えから始まり、焼きいもまでお世話になった地域のみなさんに、お礼の手紙を渡しました。



### 【11月6日(木) 3年生 川口素生さん】

伊賀市役所人権政策課の川口素生さんに来ていただき、だれもが自分らしく幸せに生きるためにどうすればいいか、ご自分の経験をもとに話してくださいました。話を聞いて子どもたちは「イライラしているときに、友だちにきつく言ってしまうことがあった。」「ルールを守れなかったときがあったから、これからは気をつけようと思った。」など、これまでの自分を振り返り、伝えることができました。



### 【11月13日(木) 2年生 玉ねぎ植え付け】

地域の方にご協力・ご支援をいただき、玉ねぎの植え付けをしました。子どもたちは、初めに植え方を教えていただき、土にわりばしをさして穴を開け、そこに苗を丁寧に植えました。1人20~30本の苗を植えることができました。その後、じょうろで水をたっぷりあげることができました。来年、春の収穫が楽しみです。



## ヒューマンフェスタ 発表がんばりました。

11月8日(土)、「差別を許さない 人と人とのつながりをめざして」をメインテーマに、第14回崇広中学校区地域ぐるみヒューマンフェスタが行われました。

久米小学校は「ちがうことこそ ええんちゃう」の歌と手話を発表しました。

また、久米小PTAからは「くじ引き」と「えびせん」を販売しました。ありがとうございました。



ステージ発表  
練習風景